

連続シンポジウム

「NHK と放送メディアのこれから」 第2回

NHK はどうすれば政権から自立できるのか ～放送の独立行政委員会制度を考える～

パネリスト



砂川浩慶氏

立教大学社会学部長
・メディア社会学科教授



大崎雄二氏

法政大学社会学部メディア社会学科
教授



森 功氏

ノンフィクション作家



池田恵理子氏

元 NHK ディレクター

日時 2025年6月29日 14:00～17:00

ネット配信 YouTube でライブ配信をいたします

会場 立教大学池袋キャンパス7号館7102教室 (資料代500円)

URL <https://youtube.com/live/pAuTaVbFbFM?feature=share>

テレビは権力に付度して「本当のことを伝えていない」「真実を隠している」という不信感が、これほど視聴者・国民に広がったことはかつてない。特に公共放送 NHK は、政権に過度に付度した報道を繰り返していると見られている。そうした状況は、第一次安倍政権以降、NHK の経営委員が政権によって恣意的に任命され、政権に近い財界出身者が経営委員長や会長に次々と就任することで顕著になった。本来 NHK の会長は、12 人の委員からなる経営委員会が任命する仕組みになっているが、現在の稲葉延雄会長も指名したのは岸田文雄首相だったと報道されており、経営委員会はその責任を果たしていない。こうした問題を解決するには放送制度を抜本的に見直す必要がある。

日本においては放送行政を政府の一省庁である総務省が管轄している。報道機関であるテレビは、政治権力を監視

する役割も期待されているが、日本ではテレビはが政治権力から監視されるという矛盾した状況が存在しているのである。NHK と民放テレビ局が政権から自立し、視聴者・国民の期待に応える放送をするためには、日本においても先進7カ国 (G7) のように、放送行政を独立行政委員会に移管する必要がある。

シンポジウムでは大崎雄二氏 (法政大学社会学部教授) が NHK 経営委員会の現状と課題について、砂川浩慶 (立教大学社会学部教授) が放送の独立行政委員会制度について報告し、森功氏 (ノンフィクション作家) と池田恵理子氏 (元 NHK ディレクター) とともに NHK と民放テレビの現状と課題について議論し、テレビが政権から独立した放送を行い、視聴者・国民の信頼を回復するために何が必要かを考える。

〈主催〉立教大学社会学部メディア社会学科・砂川ゼミ／市民とともに歩み自立した NHK 会長を求める会

(問い合わせ先) 小滝一志 090-8056-4161 / 長井暁 090-4050-5019

〈共催〉日本ジャーナリスト会議 (JCJ) / NHK とメディアの今を考える会 / 放送を語る会

／市民社会フォーラム／あけび書房

NHKはどうすれば政権から自立できるのか ~放送の独立行政委員会制度を考える~

〈パネリストプロフィール〉

砂川浩慶 ● 立教大学社会学部長・メディア社会学科教授。研究テーマは、放送を中心とするメディア産業、メディア政策・法制度、ジャーナリズム論、コンテンツ流通など。著書に『安倍官邸とテレビ』『放送法を読みとく』など。

大崎雄二 ● 法政大学社会学部メディア社会学科教授。1958年福岡県生まれ。1977-83年東京外国語大学中国語学科、中国留学、1983-90年NHK記者（金沢放送局、北京支局、報道局国際部）、1990-92年国際交流基金、1992-95年東京外国語大学大学院地域文化研究科、1995-98年北海道大学言語文化部教官、1998年-法政大学教員。2003年より現職。

森 功 ● ノンフィクション作家。1961年福岡県生まれ。岡山大学文学部卒業後、伊勢新聞社、『週刊新潮』編集部などを経て、2003年に独立。2018年『悪だくみ「加計学園」の悲願を叶えた総理の欺瞞』（文藝春秋）で大宅壮一ノンフィクション大賞を受賞。『同和と銀行』『地面師』『国商・最後フィクサー葛西敬之』（以上講談社）、『総理の影・菅義偉の正体』（小学館）、『魔窟・知られざる「日大帝国」興亡の歴史』（東洋経済）など著書多数。

池田恵理子 ● 元NHKディレクター。1950年、東京生まれ。1973年、NHKディレクターとなり、女性、教育、差別、エイズ、東ティモール等の番組を制作。1997年以降、「慰安婦」番組が作れなくなり、映像制作集団「ビデオ塾」を主宰、「女性国際戦犯法廷」の開催準備にあたる。定年退職後、「慰安婦」資料館・wamの館長。現在は「女たちの戦争と平和人権基金」理事長。共著に『黄土の村の性暴力』（創土社）、『NHKが危ない!』（あけび書房）など。

<会場・立教大学へのアクセス>

JR池袋駅西口より大学正門まで徒歩約7分

地下鉄東京メトロ

丸ノ内線/有楽町線/副都心線 池袋駅西口より

大学正門まで徒歩約7分

有楽町線/副都心線 要町駅6番出口より

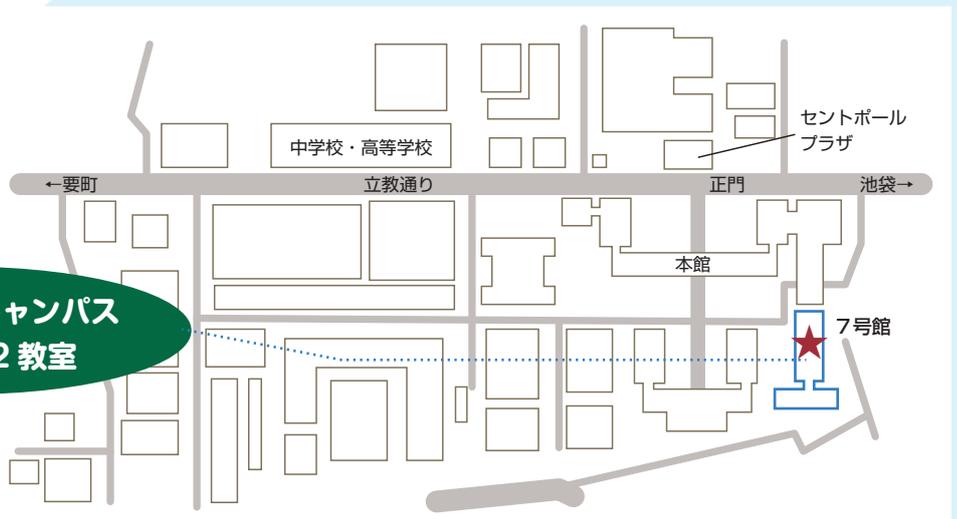
大学正門まで徒歩約6分

西武鉄道 西武池袋線池袋駅西口より

大学正門まで徒歩約7分

西武池袋線椎名町駅北口より

マキム門まで徒歩約12分



立教大学池袋キャンパス
7号館 7102 教室